

洋種枝物類 (ヒペリカム、シンフォリカルポス) の栽植方法

福島県農業試験場いわき支場
平成15年度福島県農業試験場試験成績概要

1 部門名

花き－その他の花木－栽植様式・栽植密度
分類コード 05－29－15000000

2 担当者

矢吹隆夫・諏訪理恵子

3 要旨

- (1) 本県の枝物振興に有望と思われる洋種枝物類(ヒペリカム、シンフォリカルポス)について、栽植様式の違いと切り枝の生育および収量との関係を検討し、以下の結果を得た。
- (2) ヒペリカムの株間の違いと切り枝の生育及び切り枝本数と関係に明確な傾向はみられず、また、生育4年目の株張りはいずれの区も90cm以上であった。しかし、管理作業を考慮すると、栽植間隔は60cm～80cm程度が適当と考えられる。
- (3) シンフォリカルポスは、株間100cmから60cmでは切り枝の生育及び切り枝本数との関係に明確な傾向はみられず、生育4年目における株張りはいずれも130cm以上であった。また、株間40cmでは生育4年目における切り枝本数が少なく株張りが小さかった。以上の点と管理作業を考慮すると、栽植間隔は80cm程度が適当と考えられる。

4 その他の資料等

なし